

普賢寺小学校

なのはな委員会だより

京田辺市立普賢寺小学校
学校運営協議会事務局
令和3年3月18日（木）発行



令和2年度 「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰

なのはな委員会が受賞されました。おめでとうございます。

地域と学校が協働して創る、子どもたちを心豊かで健やかに育てる環境づくり
～「地域を誇れる子ども」「自分の学校を誇れる子ども」の育成を目指して～



令和2年度なのはな委員の皆さま

3つの部会をおき、地域の方々と協力して「地域を誇れる子ども」「自分の学校を誇れる子ども」の育成を目指し、継続的・多面的・総合的に活動していることが認められました。

なのはな委員会では、地域の方々を講師として招いたり（地域の人財を 子どもたちに【人財】）、地域について学習したり（地域を学ぼう 地域で学ぼう【地域財】）、また地域の取組に子どもたちが参加させてもらったり（地域の中に 子どもたちを【子ども財】）しています。それらの学習が、1回だけで終わらず、年間を通じて継続して行われるなど、社会全体で子どもを育む環境づくりを推進していることも認めていただいた大きな要素となっています。

今後とも子どもたちのために、保護者、地域の方々のお力をお貸しいただきますよう、よろしくお願いします。

第2回なのはな委員会報告

3月11日（木）第2回なのはな委員会、今年度最終の委員会が開催されました。

（1）小規模特認校制度

令和3年度小規模特認校制度を利用して転入学する児童の報告

新1年生 15名 普賢寺地域4名（内シタケ-1名） 合計19名（内シタケ-1名）
2年生以上 3名

令和3年度は、全校児童107名でスタートします。

（2）学校評価

学校生活についての児童、保護者のアンケート結果を報告しました。

「普賢寺小学校の地域のことが好き」とする回答からも、地域の方々の協力を皆さんで確かめていただくことができました。

一方「自己肯定感の低さ」「体力アップにつながる取組の弱さ」が話題となり、学校として今後取り組んでいくことの必要性が確認されました。

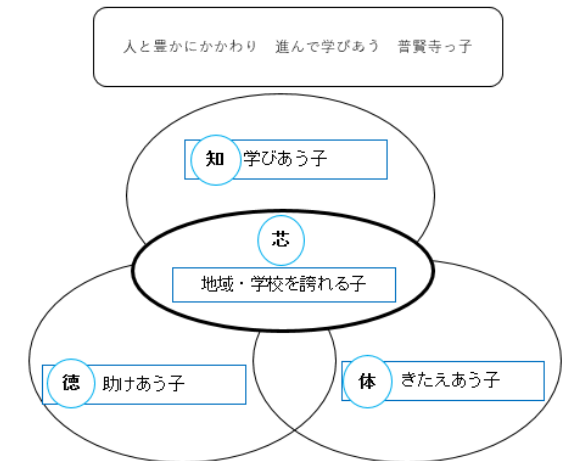
- （3） 令和3年度学校経営方針及び教育課程
来年度、学校教育目標、めざす児童像が変わります。

学校教育目標

人と豊かにかかわり
進んで学びあう 普賢寺っ子

めざす児童像

学びあう子 （知）
助けあう子 （徳）
きたえあう子 （体）
地域、学校を誇れる子 （芯）



創立148年を迎える地域の学校として、また今子どもたちに求められている力、そしてアンケート結果から見える課題に取り組んでいくためにと、さまざまな視点から立てたものです。委員の皆さんに承認していただきました。ありがとうございました。

令和3年度に向けて

学校から「子どもの声、作品、アイデアを地域に発信し、子どもが地域に根付く取組を進める。」という提案をさせていただきました。子どもたちを地域の中で輝かせたい、自信を持たせたい、そのような願いがあります。なのはな委員会「ふれあい部会」の方々にご協力いただき、「地域の中に 子どもたちを【子ども財】」の取組を進めていきたいと考えています。ご理解いただき、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いします。

令和2年度の活動（一部）



田んぼの学校



じゃがいも
収穫・植え付け



畑の学校

昔の道具



なのはな委員の任期は2年間をお願いしておりますが、今年度末で今の委員の方々は一旦解任となります。2年間大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます

委員の方々から「本当に多くの方々にかかわってもらっている」「地域の底力を感じた」などのご意見を聞かせていただきました。

本校の子どもたちは、本当に幸せだと感じました。そして学校としても今後益々「家庭・地域とともにある学校」づくりに取り組んでいきたいと心新たにしたところです。

今後ともよろしくお願いします。